

気がつけばもう5月。一年中夏のグアムでは、年中夏物が売られていますが、待ちに待った今年の夏物が出まわり始めるのはこの5月。観光客用の冬物は消え、お店が夏物一色になり、



ショッピングが楽しくなる季節です。同時にこれから最も暑い時期を迎え、寝苦しい夜も始まりますが、クーラ一病などには注意して、健康管理には気をつけましょう。



会長就任の挨拶

早いもので、私がグアム日本人会会長の指名をお受けして、すでに3期目に入ります。会長就任いたしました時、耳に入った言葉は、“高木さん大変な時に会長就任ですね。”



今、日本人会で一番問題になっているのは、全日制の生徒数が減り、授業料収入が少なくなり、はたしてグアムの日本人学校が経営的に存続できるかどうかの瀬戸際にあるとの説明でした。

はたして私に何ができるのかと心配でした。学校理事会の改革路線で幼稚部を設立したのが、幸いしたのか、幼稚園の生徒がそのまま小学校に進級で生徒数が少しずつ増えています。

さらなる問題として、秋祭りの規模が大きくなり、来客が17,000人も参加するようになり、日本人だけのお祭りから、現地の人達も楽しみにしている大きなお祭りに発展してきた。いまままで通りのやり方では対応できない、これを如何なる方法に変えることで未永く継続できるか？最初に試みたのは、過去は

日本人会で直営していた食品ブースを日本人会の各企業の皆さんに委託し、各企業が独自のアイデアと値段で直接販売するシステムに変更。又今年より秋祭り運営委員会なる組織を作り、今後はこの委員会で毎年秋祭りの運営管理を継続審議するようにする。さらに、日本人会の会員、特に法人会員が会員のメリットを具体的に理解してもらい、積極的に日本人会に参加、会費の納入をしてもらえるようにするにはどうすればよいか？

3年前に日本人会の婦人部が、文化部に改名されました。その目的は婦人部会のイメージの文化面を強調するイメージに変えるためと聞いていますが、この文化部もアートエンドクラフトフェア、ハロウィンパーティー、国際交流イベントへの参加、日本からこられる文化交流団の仲介役と、大きな部に成長してきています。この文化部を今後さらに大きな規模をこなせる組織形態にするには、ご婦人の会員の皆さんと日本人会がどのように結びつければ良いか？まだまだ未解決の課題は多いようです。

最後の1年間で私が少しでも、日本人会に貢献できるように頑張りたいと思います。

第19代 日本人会 会長 高木秀暢

2005年度各部担当新理事の発表



*** 後列左から**

田村勝、高柳健二、下条由香、ハモンド裕子、田中哲男、比嘉勉、前田裕子、伊藤みゆき、山下周彦、下神隆、今津裕輔

*** 前列左から**

服部善弘、勝野賢、片山彰、高木秀暢、中嶋則夫、石田純、鳥井義惟、峰岸睦子

<欠席者> ジョンソン ジョージ、齊藤成次

会長	高木 秀暢
副会長	中嶋 則夫、勝野 賢
書記	勝野 賢
会計	田中 哲男
<各部担当理事委嘱> (敬称略)	
教育部長	高柳 健二
副部長	前田 裕子
文化部長	中嶋 則夫
副部長	伊藤 みゆき
商工部長	石田 純
副部長	山下 周彦
	齊藤 成次
	服部 善弘
渉外広報部長	片山 彰
副部長	今津 裕輔
青年部長	ジョンソン ジョージ
副部長	峰岸 睦子
	田村 勝、下条 由香
総務部長	勝野 賢
副部長	下神 隆
会計部長	田中 哲男
副部長	比嘉 勉
監事	鳥井 義惟、ハモンド 裕子

第13回定例理事会議事録

日時 2005年4月21日 12:30~14:30
 場所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」
 出席者 (理事) 15名 (監事) 1名 (傍聴) 1名 (欠席) 4名 (欠席) 1名
 議題

- 前回議事録承認 高木会長
異義なく承認された。
- 各部報告
 - 教育部 中嶋部長
 - *学校理事会 3月22日(火)
 - 1. バスエンジン・リビルトの件 エンジンが3月末に到着、載せ替えを予定。
 - 2. 報奨金制度について 給与テーブルの改定で対応。
 - 3. 評価表について 2005年度より実施。
 - 4. 校長報告
 - ①入学式 4/13 ②年間指導計画
 - ③派遣教員赴任 4/06 ④学校作成資料に関し、理事会に提示。
 - 総領事館
 - ・教科書 上期分配済済み、下期分は4月に調査
 - ・学校校則の台風関連規定について、内容の確認が必要
 - その他
 - 補習校入学式 4/01 16:15~
 - 春休み期間中床のワックス掛け 外壁塗装を予定
 - *学校理事会 4月19日(火)
 - 1. イエローページへの広告掲載 前年に引き続き掲載
 - 2. 昇給制度の検討 給与基準に基づく給与テーブルの改定を検討
 - 3. 台風時休日 現地校に合わせ、原則としてグアム政府の判断による
 - 4. 体験入学 受け入れ人数は学年過半数を超えない、期間は一ヶ月
 - 5. 校長報告
 - a. 宿泊手当 b. 出張手当 c. 教材園の土(日本人会で感謝状)
 - 6. 総領事館 教科書配布の件、領事インフォメーションへのアドレス登録
 - 7. その他
 - ・在籍生徒数 日本人学校 計68名 補習授業校 計104名
 - ・スクールバス エンジンが配送され、載せ換えの作業を開始
 - ・外壁塗装 時期を検討
 - *学校連絡会 4月8日(金)
 - 1. 日本人学校報告
 - 2. 補習校報告
 - 3. 日本人学校PTA報告
 - 4. 補習校PTA報告
 - 5. 総領事館報告

- 文化部 山下部長
 - 1) 3月20日/風上げ大会
 - 2) 『小田島会』民謡の発表会
ホリデーイン(3F 宴会場)にて
 - 3) 太平洋アジア民族継承月間(アジア・パシフィック・オーガニゼーション/米国エアフォース主催)が5月27日(金) 18:00~20:00
マリオットホテルBQT会場にて予定。詳細は後日。内容は日本、グアム、パラオ、北マリアナ連邦、韓国、台湾など、各国々の歌や踊りなどの文化披露会
- 商工部 大西部長
 - ・卓球大会を3月26日に実施。
- 渉外広報部 松山部長
 - ・編集会議を3月25日に行った。
- 青年部 川内部長
 - 別になし。
- 総務部 野口部長
 - ・4月27日の総会についての詳細。
 - ・本年度のまとめ報告。
- 会計部 八尋部長
 - 会計部報告(4月理事会)
 - ①3月会計報告 会費納入状況

			累計	
3月				
法人	0社	\$ 0	113社	\$ 106,840
個人	0名	\$ 0	192名	\$ 6,900
準会員	0名	\$ 0	15名	\$ 300
合計		\$ 0	14名	\$ 114,040

 - ②会計報告書を作成中。

書記 野口 雄充

第1回定例理事会議事録(未承認)

日時 2005年5月6日 12:30~13:30
 場所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」
 出席者 (理事) 19名 (監事) 2名 (欠席) 1名
 議題

- 役員選出 高木会長
日本人会会則第5条4項により、高木会長が議長となり、第6条2項により2005年度新役員が選出された。
- 2004年度予算作成依頼及び各部事業計画依頼 高木会長
*次回理事会までに各部、前年度引継ぎ、及び予算案、年間事業計画をご検討いただきたい。
- 次回、第2回理事会は5月26日(木)に開催予定。
書記 勝野 賢

海外での投票は登録申請から(在外選挙)

【広告】

平成10年5月6日、在外選挙の実施のための「公職選挙法の一部を改正する法律」が公布されました。これにより、海外在住の有権者の皆様方にも衆・参国政選挙(当選は比例代表選出議員のみ)の投票ができることになりました。

但し、実際に海外で投票を行って頂くためには予め、在外選挙人名簿へ登録し、在外選挙人証を取得する必要があります。登録を希望される方については、下記をご参照のうえ、当館窓口へお越し頂くようお願い申し上げます。

- 在外選挙人名簿の登録資格
 - (1) 年齢満20歳以上
 - (2) 日本国籍を有する方(重国籍者も登録資格がありますが、日本国籍を失った方は対象になりません。)
 - (3) 当館管轄区域内(グアム島、北マリアナ諸島)に引き続き3ヶ月以上住所を有する方

- 必要書類
 - (1) 本人確認のための書類
原則として有効な旅券を提示して頂きます。
※ 但し、滞在許可の更新等で旅券を政府機関に預けている等の理由で旅券をお持ちでない場合は、運転免許証、グアムID、グリーンカード等を提示して頂きます。
 - (2) 当館管轄区域内に引き続き3ヶ月以上住所を有することを証明する書類(但し、在留届を提出済みの方は不要)
- 申請に伴う注意事項
 - (1) 申請者は、本人又は同居家族(在留届の氏名欄及び同居家族の欄に記載されている方)に限ります。
 - (2) 転出届が未提出の方は、市区町村役場へ届出を行って下さい。
 - (3) 在外選挙人証の交付まで、概ね2ヶ月程度が見込まれています。

【お問い合わせ先】

在ハガツニャ日本国総領事館(領事班)
 電話: 646-1290 FAX 646-1490

第34回日本人会定時総会議事録

日時： 2005年度4月27日 19:00~21:00
 場所： ヒルトングアムリゾート&スパ・マイクロネシアンボールルーム

1. 開会宣言
2. 議長選出
 推薦により、PMTグアムコーポレーションの真々田氏が選出された。
3. 総会成立宣言

法人	113社	1318票
個人	192名	192票
持票数合計		1510票
委任状を含めた出席数		1095票

 グアム日本人会、会則第7条第3項に従い、総会の設立が宣言された。
4. 名誉会長挨拶 入山総領事

今年で設立33年を迎える歴史と伝統のある「グアム日本人会」の名誉会長として2年が経過しました。まず、この一年間日本人会の運営に当たってこられた高木会長を始め理事、監事の方々には、ご自身の企業等の経営の傍ら日本人会におけるそれぞれの担当任務を献身的に遂行されたことに対し、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。

本日の総会を以てその任を離れる理事、監事の方々におかれては、日本人会の運営にご尽力いただき本当に有り難うございました。引き続き日本人会の運営に対して側面からアドバイスをいただき日本人会の発展のためにご協力をお願いして止みません。また、新たに理事、監事に就任される方には、ご苦労も多いかと思いますが、宜しくお願い致します。

次に、在留邦人の動向について述べたいと思います。
 昨2004年10月1日現在の海外在留邦人の調査統計結果によりますと、全世界に在留する日本人数(長期滞在者と永住者の合計)は、過去最高を更新する961,307人に達しました。この割合で増加した場合は、今年2005年には、100万人を突破することが見込まれています。在留邦人が最も多いのは、米国、次いで中国、ブラジルとなっています。グアムは、総数3,443人(長期滞在者1,284人、永住者2,159人)で国(地域)別では、26位、長期滞在者比較では、27位となっています。全世界の都市別では39位で、米国内比較では11位となっています。永住者が長期滞在者を大きく上回っているのは、南米の国々とグアムに見られる特徴です。このことが、「グアム日本人会」が今日まで永く発展し続けている要因の一つと私は考えています。日本人会の活動は、どれをとっても素晴らしいものであり、現地社会に密着したボランティア活動、日本とのスポーツ・文化交流、或いは民間レベルで行われている多くの日本の各地域とグアムの学生との交流事業等にも積極的に協力され実を結んでいます。その陰には関係者のご理解とご協力があったからこそなしているものと痛感しております。

私は、これからも日本とグアムの友好と発展に貢献出来るよう努めていきたいと思っています。

最後になりましたが、「グアム日本人会」の更なる発展と会員皆様方のご健康をお祈りしてご挨拶に代えさせていただきます。

5. 2004年度活動報告 高木会長総括報告

2004年度の日本人会は5名の増員を頂き、理事20名、監事2名でスタート致しました。2004年度のテーマは「積極的に会員の皆さんが日本人会の行事に参加されたり、理事に成ってもらうにはどうしたらよいか」でした。ある、会員の方から「日本人会の活動ご苦労さん。少ないですが理事の皆さんと食事などをして労をねぎらってください」とうれしご配慮を頂きました。が、まだまだ、日本人会と会員との間には壁のようなものがあるようです。2004年度の法人会員数 113社(2003年度より4社増加)、個人会員数192人(2003年度より12人増加)と少し増えました事をまずご報告します。2004年度の各部の行事報告は、このあと各部長が行いますので、私は総括のみお話をさせて頂きます。

教育部

皆さんから頂いた会費の内から2004年度は20,000ドルを日本人学校に寄付しました。なぜ日本人会が日本人学校に寄付をするのかとの質問を時々受けます。ご存知の通り、日本から来られた駐在員の皆さんとグアムに長く住まれている皆さんを合わせると約3,400人になります。そのうち1,127人が日本人会の会員です。この会員のお子さん達が、日本人学校の全日校に現在62名(幼稚部も含みます。)補習校に103名、合計165名が勉強されています。将来を担う子供達のために、教育のサポートは日本人会の重要な役目だと私は確信しています。

青年部

青年部といえば秋祭りですが、この行事は、今は日本人会の行事と言うより、グアム観光局との協賛となり、グアム市民のお祭りとなってきています。ちなみに2003年度の観客数は17,000人、2004年度は雨のため正確な数字は出ませんでした。15,000人と発表されています。又日本から秋祭りに参加頂いた、外部団体は2003年度、2004年度とも約220名です。秋祭りに来たいと問い合わせされる外部団体はあるのですが、お祭りに参加してもらうには現状1団体に10-15分しか時間が提供できず、お断りしているのが現状です。出来ればもっと多くの外部団体、現地のパフォーマンスなど盛り込んで、将来、お祭りのための観光客誘致の一端になればと願っています。しかし、「あまりにも規模が大きくなり過ぎ日本人会の青年部部員だけでは対処出来なくなって来ている。これをどうするか?」この問題に真剣に取り組んで行かなければならないと思います。

文化部

この部もアートアンドクラフトフェア、ハロウィーン、国際交流のイベント参加、又、日本からこられる、文化交流団のグアムでの手助けと、ますます重要な部になって来ています。今後はこの部の担当理事を増やす必要があるのではと考えています。この部は女性に大いに活躍してもらいたい部です。一人でも多くの婦人会員の皆様の積極的なご理解、ご協力をお願いします。

商工部

この部は将来のグアム日本人商工会議所の産みの親になると思います。法人会員のため、例えば、労務関係の法律上の諸問題、所得税、エクセルの使い方、新しい法人の紹介、新しい駐在員の紹介など、又、韓国、中国、フィリピン人会、グアム政府機関等とのコミュニケーションの仲介役を務めています。この部も今後重要な役目を果たしてくれると期待しています。

渉外広報部

先日、グアム日本人会の法人会員の奥さま(現在日本に生まれている方)ですが、ご主人が日本に帰られる時、日本人会ニュース(ラッテ)を持って帰られ、読むのを楽しみにしているとお話でした。今後はウェブサイトを利用した写真入りの情報を流せばと考えております。

総務部・会計部

縁の下の力持ち。感謝とお疲れさまの言葉をぜひ述べたい部です。現在日本人会で取り扱っているグループ健康保険、現在の加入者24名と聞いていますが、グアムでスタートしたばかりの会社の社員、又、今後増えると予想される日系の高齢者には重要な日本人会会員のベネフィットになると思います。会員の皆さんが利用価値を実感、又、生活に役立てられるプログラムを増やせばと考えています。

教育部

中嶋教育部長

2004年度教育部は、部長 中嶋、副部長 前田で担当させて頂いた。教育部の活動としては、学校理事会に積極的に参加し、学校の運営維持に協力することが基本であると考えている。

教育部の目標としては前年度に引き続き、

1. 保護者とのコミュニケーション確立
2. 教職員とのコミュニケーションの確立
3. 日本人会と学校の関係明確化
4. 懸案事項の解決
5. 学校財務基盤の強化

肝心な学校財政基盤の強化であるが、幸いなことに前年度と比較して児童・生徒数が増加しており、当初予算マイナスでスタートした2004年度であり、収支の面ではまだマイナスではあるが、資金繰りの面では何とかプラスに転じ、過年度の積立金を取り潰さずに済み、2005年度に関しても同様の数字で推移できるものと考えている。

在籍生徒数

全日制	04年4月	05年4月	補習校	04年4月	05年4月
日本人学校幼稚部	8名	10名			
小学部	38名	44名	小学部	71名	80名
中学部	7名	14名	中学部	23名	24名
計	58名	68名	計	94名	104名

なお、補習授業校では、通常の国語・算数のクラスのほかに日本語会話クラスまた歴史コースのクラスもあり、それぞれに学ぶ生徒さんが通っている。

両校の児童・生徒数の減少傾向により、財務面での危機的な状況が見られるようになったのが2000年度。この年の12月に学校制度研究会が設立され、2002年1月には制度導入実施委員会に発展し、2002年3月には現行の学校理事会の元となる制度が確立され、現在に至っている。言わずもがなのことではあるが、グアムの日本人会は1972年に皆さんのご子弟の教育を目的として設立されており、皆さんの浄財で学校を設立し、受益者負担の原則で学校運営も行われるのが大前提ではあるが、現実には中々難しく、日本人会からの運営資金の補助をもって何とか維持されてきている。

日本人会理事会のメンバーはその時々で変わっていくが、メンバーが変われば活動の内容も自ずと変化するが、日本人会の基本的な活動方針は不変でなければならない。それは、会則第2条に明記されているが、「会員相互の親睦、知識の涵養、福祉の増進及び日・グアム親善並びに地域社会への貢献を図ることを目的とする」ことである。自ずと次代を担う子供たちの教育が含まれていることは言うまでもない。日本及びグアムを取り巻く環境が厳しくなると、日本人会の会員であることのメリットは何か、と言う問いかけが多くなっていく。グアムにいる日本人として、我々が経済活動を行う基盤となっているこのグアムに貢献することで還元し、そして次代を担う子供たちに我々の母国語である日本語を教え伝えること、それは取りも直さず自分達に返ってくるもの、つまりそれが会員としてのメリットなのではないかと考える。

2003年度からの試みとして、日本人会のゴルフ大会をファンドレイズ目的のチャリティーゴルフとして、教育部が主催しており、2004年度に関しては11月14日に開催。83名の参加者、3,800ドルを越える金額を日本人学校会計に組み入れさせて頂いた。



商工部

大西商工部長

ビジネスをする上で法人、もしくは個人に役立つ各種セミナーの実施や知識向上のための活動、そして日本人会会員間のみならず、グアムの地域社会との交流や貢献を目的として設立された商工部も、無事2年目の活動を終えることができたのではないかと考える。

まず今年度の最初のセミナーとして、6月24日と25日の2日間にわたり、The Employers CouncilのBill Borja氏をお招きし、「Protecting Your Business」というテーマで会社の雇用者側として知っていないといけない法律制度についての講演会を開催。また、デロイト&トウシュールLP日系サービス様のご協力により、コンピューターセミナーを開催。ワード、エクセル、パワーポイントについて、基礎から応用編まで10回にわたり、講習が行われた。そして、12月17日には個人所得税セミナーを開催。また、グアム日本人会の外務大臣表彰を授賞式とあわせて、9月15日には懇親パーティーを催し、懇親パーティーではPMTの真々田氏によるグアムツーリズムについての講演、そしてグアム大学の倉品教授には北マリアナ諸島のオンライン百科事典構想についての講演をして頂いた。さらに家族で参加できるスポーツ交流ということで、ボーリング大会や卓球大会も実施。

過去1年間、商工部としての活動が無事に果たせましたのは、会長を始め、他の理事や多くの会員の皆さんのご協力、ご支援の賜物であることに、担当理事一同、心より感謝申し上げます。

文化部

山下文化部長

※文化部の活動目的意識とスローガン

04年度に行われた文化部の代表的な活動内容は、3つの項目から成り立ち、どの活動企画内容に関しても、その時代の歴史や文化、伝統などを原点まで掘り下げて、見直し、本来の形を現代風にアレンジし思考をこらした事。そして、見に来てもらうのではなく、見せに行く事、又参加して頂く、体験して頂く事で、日本人会の地域社会に対する存在感と貢献度感を全面的に表にアピールした所だと考える。又我々理事も含めボランティアと言う観点から、短時間、短時間の中で集中して取り組める様、マニュアルを作成することでより多くのボランティアの方々にも、会員以外の現地ローカルの方々にも気軽に参加して頂く事が出来たのも、今の一つの大きな特徴だったのではないかと考える。文化部の永遠のテーマ、『地域社会への貢献と両国の文化友好』。04年度の文化部員が発表され最初に考えたスローガンである。

文化部活動計画

- ① 10月30日(土)/ハロウィーンパーティー
- ② 12月4日/秋祭りプロモーション (文化部秋祭り支援部隊)
- ③ 3月12日(土)/アートアンドクラフトフェア

文化部支援・協力活動

- ① 5月5日～8日/国際親善バスケットボール大会 (UOG主催)
- ② 5月29日/太平洋アジア民族継承月間 (米国空軍主催)
- ③ 8月11日/美輪明宏氏特別講演(文化部主催)
- ④ 8月17日/長野県下條村中学生の日本企業見学・ジョブシャドウイング(文化部後援)
- ⑤ 9月7日/GCWC(Guam Council of Women's Club (文化部協力)
- ⑥ 10月6日/土井夫婦による牛乳パックを使ったユニークな文化交流(文化部協力)
- ⑦ 新潟中越震災義援金記念CDチャリティー販売
- ⑧ 10・11月第4・5回ボーリング大会(青年部主催・文化部幹事)
- ⑨ 12月5日/日本舞踊の会 (文化部協力)
- ⑩ 2月19日/JAPAN BOWL全米高校生日本語・文化選手権大会スポンサー登録
- ⑪ 3月14日/土井夫婦再来日 文化交流 (文化部協力)
- ⑫ その他、1) 3月20日/凧上げ大会 2) 3月30日/『小田島島』民謡の発表会



渉外広報部

松山渉外広報部長

今年度の渉外広報部では日本人会会報の発行及び日本人会ホームページの維持管理充実を中心に活動してきた。

会報については呼称をラッテに変更すると同時に誌面を全面的に刷新し掲載内容も日本人会の活動報告だけではなく、皆さまの身近な事柄をなるべく取り上げ、一層、親しみやすく読みやすいものとすべく努力してきた。編集にあたってはボランティア編集委員の皆様の参加とご協力を得て、毎月、定期的に発行することができた。

また日本人会ホームページについて会報とシンクロしたコンテンツの充実、定期的な更新の実施等の維持管理について積極的に取り組んできた。

一方で、よりタイムリーで、迅速な情報伝達が求められており、多くの方々からご意見やいろいろなアイデアをいただいている。メールでの情報発信、ホームページの自主管理による随時更新等、取り組む課題が多々あり、こうした議論を踏まえ今期は環境の整備に着手した。今後は、ITノウハウを持つ方々に積極的にご参加いただきながら益々充実した取り組みが必要となっていると考える。

最後に日本人会事務局の皆さま、また編集を積極的にサポートしていただいた編集委員の皆さまに、この場をかりてお礼申し上げます。また今後の一層の充実した活動としていくため、より多くの方々にご参加いただければと思う。

青年部

川内青年部長

2004年度の青年部は、副部長勝俣理事、峰岸理事、亀井理事、フリーデンフェルズ薫理事、部長川内の5名で務めさせて頂いた。今年度の活動内容は、「おはようウォーキング」「ボーリング大会」「野球大会&チャリティーオークション」の4活動である。

【おはようウォーキング】

日時：6月20日 6時30分
 場所：イバオビーチ公園集合・解散
 参加人数：65名 経費：50ドル 参加費：無料
 コース：イバオビーチ → (海岸沿い) → アウトリガーホテル前折り返し → (ホテルロード) → イバオビーチ

1. ゴミの数は昨年より少なかった。
2. タバコの吸殻、空き缶が多く、また、営業していないホテル付近にはバーベキューの残り等が目立っていた。
3. 台風の影響で天気が心配されたが、幸い雨にも降られず無事に終了した。
4. 今回はペプシコーラボトリングカンパニーのご協力により参加者の皆様に水を配布。

【ボーリング大会】

7月16日、8月20日、9月17日の計3回、19時19分スタートでレオパレスリゾート様のご協力にて開催した。参加費大人10ドル、子供5ドルとし、プレー代金(2ゲーム・シューズ込)を5ドルで行わせて頂いた。

7月16日：参加人数：106名(大人68名・子供38名)
 収入870ドル 支出530ドル 収支340ドル

8月20日：参加人数：93名(大人50名・子供43名)
 収入715ドル 支出465ドル 収支250ドル

9月17日：参加人数：33名(大人28名・子供5名)
 収入305ドル 支出165ドル 収支140ドル

参加人数合計：232名(大人146名・子供86名)
 総収入合計：1,890ドル 総支払合計：1,160ドル 総収支：730ドル

【秋祭り】

日時：2004年12月4日
 場所：イバオ公園
 テーマ：「伝える」

今年で25回目の開催となる「グアム日本人会秋祭り」を開催した。時折激しい雨の降る悪天候となったが、延べ来場者数は1万5千人と言われる沢山の皆様にご来場頂いた。今年は例年の食品ブース、物販・ゲームブースに加え、一般の方にも出展して頂けるフリーマーケットのブースや占いコーナー、マッサージのブースなど、様々な新しいイベントを試みた。

雨の中、最後までステージを盛り上げて下さった各団体の皆様、神輿を

担いで下さった皆様、ブース運営、販売、会場設営など数えればキリが無いほど大勢の皆様にご協力頂き、無事最後までたどり着く事が出来た。今年のテーマである「伝える」は、日本人会会員の皆様のみならず、グアムの現地の方々にも日本の「秋祭り」を楽しんで頂き、伝える事が出来たと確信している。

収支報告：総収入 129,681ドル 総支出 123,077ドル 総収支 6,604ドル

【野球大会&チャリティーオークション】

1月23日に野球大会をレオパレスリゾート第二ソフトボール場にて開催。前半は30名を越す子供達とジャイアンツの選手による野球教室、後半は大人の日本人会会員とジャイアンツの選手が混合で2チームを結成し試合を行い、終始和やかなムードで参加した子供達と大人の皆さんに楽しんで頂けたと思います。1月24日はウェスティンリゾートグアムにてチャリティーオークションを開催した。日本人会会員14名と一般41名の参加者。また、この2日間の様子は日本の「スポーツ報知」と1月29日放送の日本テレビ「ズームインサタデー」にて取り上げられ、グアム日本人会主催のチャリティーイベントとして全国に放送されました。

収支報告：総収入 2,057ドル 総支出 972ドル 総収支 1,085ドル

※尚、このイベントの最終収支1,085ドルは日本テレビを通じ、スマトラ沖地震の被災者の方への義援金として寄付させて頂いた。

総務部

野口総務部長

2004年度の総務部は部長野口と副部長に下神理事で担当させて頂いた。まず総務部の役割は事務局を中心とした会員とのコミュニケーション、つまり現在行われている会員へのサービスの提供ならびにそれが十分に機能しているかを会員の声に耳を傾けることによって一般サービスに反映させるという役割がある。また一方で、理事会で企画した会活動が円滑に運営されるよう各部間の調整、ならびに会長・副会長との繋ぎ役という役割も果たしてきた。

具体的な活動内容

1. 書籍・ビデオの貸出し
 現在事務局に保管している書籍は13,500冊にもほり、5年前の蔵書数に比べると実に50%も増えている。またビデオにしてもその数はかなり増え毎日借りに来られる方が途切れることはなく、その中には皆様からご寄付頂いた貴重なものも数多く含まれ、まさしく会員が支えるシステムと言う事ができる。
2. グループ保険
 2003年からスタートしたグループ健康保険は現在24名の会員の方にご参加頂いている。グアムに在住される日本人の方は領事館の在留届数を見ても年々増えており、企業に従事する人を中心とした滞在者構成が中心であることは変わらないものの、個人ベースでの滞在者も増える傾向にある。また、高齢者対策の一環としてもこのグループ保険の持つ潜在的な可能性は大きく、今後の皆様の利用を期待している。
3. 事務所横の会議室「ラッテ」の利用
 現在ラッテを利用されている文化サークルは7団体。場所柄、会員の皆様に積極的に活用して頂いている。ITCさんのご好意によりラッテも内装を一新して頂き、清潔で快適に過ごせるようになっている。今後益々会員の皆様の利用を期待している。
4. 募金活動
 今年は日本をはじめ各地で災害が例年に増して発生したこともあり、日本人会では積極的に会員の皆様に募金をお願いをしてきた。新潟県中越地震やスマトラ沖地震などがその対象となり、会員の皆様をはじめ、グアム在住の多くの日本人の方のご理解を賜り、以前から交流のあった十日町市への1万ドルをはじめ新潟県へ3千8百ドル、スマトラ沖地震へ5千2百ドルなど予想を超える募金が集まりましたことをご報告させて頂く。また募金をお願いするに当たっては事務局での受付を始め青年部、文化部、商工部、教育部などのイベントを通じてご参加頂いた皆様を通じて集まった参加費等からも募金活動に寄与していることも付け加えて頂く。
5. 新年祝賀会
 今年も入山名誉会長のご参加を賜り、元旦に滞りなく行われた。会場をご提供頂いたホテル・グアム・オークラ様のご協力の下、150名の会員の皆様のご参加を得、盛大に行われた。
6. 事務局関係
 現在事務局は3人体制。昨年3月に長谷川洋子さんが退職されたことに伴い5月より小籠陽子さんを採用。また芳賀悦子さんとテノリオ美奈子さんとあわせて会員の皆様のお手伝いをお願いしている。

6. 2004年度会計報告

八尋会計部長

収支計算書
《収入の部》

会費については、法人113社、個人会員192名、準会員15名より納入いただいた。2004年度会費収入額としては、加盟法人数増加にもかかわらず、対象会員数及び年商規模をベースとする各法人会費減少のため、結果的には114,200ドル(昨年度116,960ドル)と昨年度を下回った。寄付については、各イベントで皆様から頂いた景品、賞品、マネタリードネーション、書籍、又、日本レクリエーション卓球連盟からの卓球台等、年間総じて21,364ドルの現金/物品を頂き寄付収入として計上した。

《支出の部》

活動費については、各活動での収支バランスを見極めた中で、一定支出が行われた。維持費については、事務局業務維持運営のための経費を計上している。維持費トータルでは通信費、事務用品費、保険料等経費低減化に努めた結果、75,414ドルと予算に対し99.3%とほぼ計画どおりで収束した。また、日本人学校・補習授業校への寄付23,103ドルを行った。

《書籍価値の評価》

書籍価値の評価に関して「日本人会の財政状態に関して、客観的に見てより実態を反映した真実の報告を提供すること」を目的に一般的に実勢に近いと思われるルール化と処理を行うこととした。ここで言う、一般的に実勢に近いと思われる価値基準は、日本の中古本販売店が買取する際の価格が一般的に書籍定価の10%であることを目安とした。日本人会での書籍評価も中古本及び新刊本が一定時期を過ぎた物に対し、決算毎書籍定価の10%に評価替(減)を行うこととした。当該ルール適用により、2004年度中に受入れた中古本は定価の10%で計上し、2003年度中に受入れた新刊本の評価減分を經常収支中に「書籍評価減」571ドル計上。2002年度中に受入れた新刊本及び2003年度までに受入れた中古本の評価減分を前期末残余基金の調整として「前期末残余基金修正」90,418ドルを計上。《当期残余基金(全体収支)》

会費収入、各活動収入及び寄付金等を合計した収入を基に、各活動費、会運営維持費、日本人会等への寄付金を全体のバランスの中で支出し、結果的に12,717ドルのプラスで終了した。

貸借対照表

《資産の部》

売掛金については会費160ドル(4月に入金済)、日本人会ニュース広告費収入300ドル、秋祭りチケット売上685ドル、秋祭り会場(イバオ公園)デポジット1,000ドルの未収分。固定資産については、増加2,982ドル、減少92,430ドルとなっている。増加については、書籍1,392ドル(中古本1,243冊1,186ドル相当額、新刊本29冊206ドルの定価)、卓球台等1,590ドル。減少については、書籍価値の評価替えのルールに基づき計90,989ドルの固定資産の減少、減価償却増加額1,441ドル。

《負債の部》

未払金については、全額会計事務所への会計サービス料未払分。日本人会健康保険制度につきまして、ご加入の方々から翌期にまたがる一括払を頂いた保険料を『保険預り金』へ、ご加入の方々から制度上お預りしている保証金(2か月分)を『保険保証金』に其々区別し計上している。

引当金及び次期繰越金

当期秋祭りにおける収支のうち3,500ドルを秋祭り引当金に積み立て、上限の50,000ドルとした。結果8,923ドル次期に繰り越すこととする。

《災害寄付金》

日本人会で、新潟及びスマトラ島地震被害に対する寄付金を募る窓口となり、皆様からのご寄付に各部活動からの収益金の一部を加え次のとおり寄付を行った。新潟十日町市:10,000ドル、新潟県:3,800ドル、スマトラ沖地震募金:5,222ドル

書籍評価の実施について(会計部)

1. 目的

日本人会の財政状態に関して、客観的に見てより実態を反映した真実の報告を提供するため。

2. 書籍の記録

(1)新刊本:購入当該年度においては、書籍購入価額をもって固定資産に記録することとする。日本円価額をUSドル価額に転換する場合は、1ドル=100とする

(2)中古本:受入当該年度においては書籍定価の10%をもって固定資産に記録することとする。日本円価額をUSドル価額に転換する場合は、1ドル=100とする

3. 書籍の評価

(1)新刊本:上記2.「新刊本」は、購入の翌年度末に、書籍定価の10%に評価替えることとする。この場合90%の評価低下分の処理については、経常的に発生するものとの考え方から、通常の収支計算の中の項目で

処理をすることとする

(2)中古本:上記2.に基づき処理をすることとする。

4. 2005年3月期の処理

上記1.の目的及び2.3.に照らし、2004年度決算に際し、受入れた本の記録及び既存書籍の評価を行うこととする。

(1)当期の通常処理

①2004年度中に受入れた中古本:上記2.に基づき次の処理を行う

(借方)固定資産×××…B/S科目(貸方)寄付収入×××…P/L科目

②2003年度中に受入れた新刊本:上記3.に基づき次の処理を行う

(借方)書籍評価減×××…P/L科目(貸方)固定資産×××…B/S科目

(2)前期の残余基金修正

2002年度までの新刊本、及び2003年度までの中古本は、当該書籍評価に関する考え方に沿い、当年度決算において評価替えることとする。

(借方)前期末残余基金修正×××…B/S科目(貸方)固定資産×××…B/S科目

なお、2004年度中に購入した新刊本は次年度決算での処理となる。

7. 次期理事及び監事の選出

高木会長から現理事及び監事の任期満了宣言がなされた。選挙管理委員紹介の後、野口選挙管理委員長より選挙方法の説明、立候補者の紹介が行われた。候補者と定員が一致しているので、全員当選の旨宣言された。

《理事候補者》(順不同、敬称略)

高木秀暢(高木アンドアソシエイツ)、中嶋則夫(マイクロネシアンホスピタリティ)、山下周彦(日本旅行)、下神隆(S.P.E.グアム)、田村勝(H.I.S.グアム)、比嘉勉(浅沼組)、伊藤みゆき(JCB)、前田裕子(ハーモニーキッズ)、峰岸陸子(グアム合気会)、片山彰(ラムラムツアー)、勝野賢(全日空)、高柳健二(グアムホテルオークラ)、齋藤成次(MDIグアム)、服部善弘(馬場コーポレーション)、今津裕輔(リープコーポレーション)、石田純(ホテルニッコグアム)、田中哲男(H.T.M.グアム)、フリーデンフェルズ薫(スカイタイプ)、ジョージジョンソン(個人)、下条由香(個人)

《監事候補者》(順不同)

島井義惟(バンクオブハワイ)、ハモンド裕子(アーンスト・アンドヤング)

8. 表彰

日本人会会則第十四条により、理事を連続3年努めた次の4法人会員が表彰された。

松山久(日本航空)
野口雄充(グアムサンコー)
川内康則(グアムブロードキャストサービス)
八尋浩史(PMTグアム)



日本人学校に菜園の土を寄贈して頂いたトロピカルフルーツワールド濱本久氏も表彰状が渡された。

9. 総会閉会宣言

真々田議長

10. 日本人学校2005年度派遣教員紹介

日本人学校吉崎校長
新任の米山明央教諭、茂木学教諭、村岡美奈子教諭が紹介された。

11. 閉会宣言

野口雄充総務部長

日本人会懇親卓球大会

日本人会では去る3月5日に「日本レクリエーション卓球連盟」様より卓球台を寄贈頂き、それを記念して加藤会長のご指導により卓球教室を行いました。そして今回、そこで学んだことを実践してみたいという、皆様のご希望にお応えし、レオパレスリゾート様にご協力をお願いして、3月26日に卓球大会を開催致しました。22名の方々にお集まり頂き、和気あいあい、かつ真剣にゲームに取り組み、3時間以上ものあいだ熱戦が繰り広げられた結果、スターツグアムゴルフリゾートの金澤清明さんが優勝されました。また近い将来、日本人会で卓球教室や大会を企画しますので振るってご参加ください。



優勝、おめでとう!!
金澤さん

松浦宏美

KURAUDIA GUAM, INC.

<クラウディアグアムインク>

皆さんこんにちは、このたびは、銀座クチュールナオコのご紹介をさせて頂く機会を頂き有難うございます。弊社の会社名は、クラウディア・グアムで、屋号が銀座クチュールナオコとなります。グアム店及びサイパン店を2003年4月に同時オープンし、早いもので、もう3年目になります。おかげ様でサロンのリニューアルオープンとセントマリアアリーナチャペルのオープンを同時期に迎えることができ、日々、全スタッフで一組一組の挙式をお手伝いさせて頂いています。

当社の親会社のクラウディアは、京都に本社があり、ウェディングドレスのトップメーカーとして毎年約30000着のドレスをデザイン、製造、ホールセール、リテールの業務をビジネスのコアとしており、現在、東京・大阪証券取引所の第2部に上場しています。その他、国内式場運営、海外挙式手配などを手掛けている会社です。

ナオコ海外ホームページアドレス：<http://www.naoco-wedding.com/>

クラウディアホームページ：<http://www.kuraudia.co.jp/>

ナオコEメールアドレス：naoco@guam.net

住所：540 Pale San Vitores, Flame Tree Plaza Suite 100, Tumon Guam 96913

電話番号：671-646-1242 FAX番号：671-647-0479



海上自衛艦来島

今年も、海上自衛隊護衛艦「はるゆき」及び「まつゆき」が3月27日から3泊4日の日程で外洋練習航海のため、グアムに寄港しました。

到着後には早速、数名の代表者がYIGO南太平洋戦没者慰霊公苑へ出向き、翌日の式典のための清掃などを行いました。式典当日は海上自衛隊飛行部隊幹部候補課程を卒業したばかりの55名を含むおよそ80名が参加して慰霊碑参拝及び献花がなされました。55名の同自衛官は真っ白な制服に身を包み、緊張した面持ちで戦没者に黙祷を捧げていました。グアム商工会議所主催のレセプションでは、「はるゆき」、「まつゆき」の両護衛艦より「グアム日本人会」に対して記念品の贈呈がありました。

グアム出発前夜には2つの護衛艦を連結し、在留邦人の方々や米軍の関係者を招待して、艦上レセプションが行われました。私は卒業したばかりの自衛官の方々と話す機会がありました。彼等はこの外洋練習航海が終了すると直ぐに、日本の各地に配属され任務に就くそうです。同自衛官の一人は、「同期とはこれからなかなか会えなくなってしまうのですが、こうしてほぼ3週間の航海生活を共にすることは、貴重な経験です。」と、語っていました。

短いグアム寄港でしたが、今回の練習航海が海上自衛隊の将来を担う彼等の自衛官としての自信と励みになることを心から願っています。

在ハガツニヤ総領事館 派遣員 佐藤良子



「今月の顔」

Vol. 22

ボランティアとの関わり・・・小林 弘子さん

少しぐらいならやってみたいボランティア活動。でもなんとグアムで通算16年も続けておられる方がいます。その人、小林弘子さんに話を伺いました。



Q: どんなボランティアかお聞かせください。

A: はい、2つさせて頂いています。ひとつはセントドミニクス シニアケアホームにて、週に1回、自分で動けない高齢入居者の食事の介助のお仕事(シスターや介護士と共に)と、もうひとつはメモリアル病院のギフトショップで、土曜日の午後1時から5時までレジ、品物の整理など、お店をまかされています。シニアケアホームも病院も、いろいろな国の方々が奉仕されています。

Q: きっかけ、動機はどんなことからですか。

A: 今でもよく覚えています。30年ほど前に、テレビで当時のファーストレイディが「一日3時間、病院の売店を手伝ってくれる人はいませんか?」と呼びかけていらっしゃいました。子育て真っ最中でしたが、水曜日に時間を作ることができ、応募したところ即「採用」されました。英語もろくにできなかったのですが、いまから思うと行動力があつたなあと思います。最初3年勤めて、夫の第一回帰国に供なって日本に戻り、その後2回目の赴任の際、「待っていましたよ。」と暖かい言葉で迎えられ、当然のようにまた続けることになりました。

Q: その日のお仕事を終えたあとの感想は?

A: 雨の日とか、気分の優れない日とか、行くのをためらうこともありますが、終わってみると、充実感があります。豊かな気分になりますね。こんな私でも役立っているんだ、行ってよかったと、かえって元気を貰って帰ります。売店では 点滴の器具をぶらさげたままで来店される方もあり、その必死のお姿にこちらが励まされることもあります。また、家の中に居たのでは解らない様々な出会いもありますね。

Q: 16年という長い間、続けていらっしゃるのですが、その続けられる秘訣はどこにあるのですか。

A: ごく自然に私の生活の一部になっていますね。そういうスケジュールになっています。お勤めと一緒に感覚ですね。(ちょっと間を置いて) そうですね、子供達が小さかった頃、デッドに住んでいたころの話ですが、お隣のフィリピン人の御家族に親切にしてもらい、帰国の時、どうやってお返しをしたらいいのかと思案していたところ、子供達に言われました「ママ達もチャンスがきたら誰かにその親切をお返しすれば。」と、はからずも教えられたことがありました。誰かのお役に立てればという願いがその頃植え付けられたかもしれませんね。

Q: ご主人のご理解の方はいかがでしょうか。

A: 理解してくれています。むしろ、お子さんのことなどで他のボランティアの方々が出て行きにくい時間帯に私がヘルプできるようにと願っています。土曜日などはそうですね。

最後に、「何倍にもなって自分に返ってきている気がする。」と楽しくボランティアとかかわっていらっしゃる小林さん。きらきら輝いた瞳がきれいでした。小林さん、素敵なお話をありがとうございました。
インタビューア: 大久保 恵子

Peek-a-Boo ~第42回 Peek-a-boo 最終回にあたって~

みんな大きくなったね!
 学校へ行っても Peek-a-boo で遊んだこと、お友達のこと
 絶対忘れないでね!
 英会話、Cooking Class や Toddler Class、
 バレンタインデーやイースター、クリスマス会や
 P.I.C.でのプール遊び、いっぱい楽しいことしたね。
 またどこかで一緒に遊ぼうよ。



お陰様で非常に好評であった Babyサークル Peek-a-boo も、先日第 42 回で最終回を迎えました。最後だから思いっきり遊ぼうよ、ということで再び P.I.C. に集まり、ときどきしながらも子供と一緒にウォータースライドやカヤックに思い切って挑戦された方もいらっしゃいました。楽しかった、名残惜しいねとの言葉とお花を頂戴し、胸がいっぱいになりました。自分の子供の体調が優れないとき等、やっけて大変だと感じるときもありましたが、今振り返れば、手作りの英会話テキストを作ったり、Cooking Class のレシピを考えたり、子供達の喜びそうなイベント作りをしたり、、、とても楽しく充実した 2 年間であります。

そもそも私が文化部よりリーダーとしての依頼を受けたとき、下の子はまだ生まれてたった 2 ヶ月半でしたが、彼も今月で 2 歳になりました。ご参加された子供達も、かつてはまだ本当に赤ちゃんで、私が Baby マッサージのデモンストレーションした後、皆で一緒に練習したことをこの前のことのように思い出します。はいはいしていた子供達が徐々に親元を離れ、今では Day Care や学校に通い始めました。残念ながら Peek-a-boo はこれを機会に Close となりますが、最後に、Guam という外地で子育てを奮闘しているママ達に、私からぜひ申し上げたいことがあります。それは、バイリンガルという柔軟性と高い将来性を秘めた子供達を健やかに育てるために、また、彼らのより豊かな社会性を養うためには、親子と一緒に過ごす時間や空間が大切であるのはもちろんのこと、家族以外にも地域の人々と付き合う機会を積極的に増やし、多様な人間関係を囲まれた環境での子育てを目指しましょう、ということです。さあ、お互い頑張らしましょう。

サイモン 由美



満員御礼!! 秋田、東北民謡、津軽三味線ガム公演

去る、3月30日ホリデーインホテルで催された小田島会ガム公演には多くのローカルと在留日本人の観衆でうまった。

私は日本人会事務局で貰ったチラシを片手に開演 30 分前に会場を訪れた。チラシには入場無料おまけにドリンク無料。こんなうまい話があるの?! きっと民謡同好会のおじさん、おばさんの海外発表会と思っていた。しかし、その疑いは開演が始まると 3 秒で一気に入った。総勢 10 名による津軽三味線の音が一条乱れなく響きパチのテンポが早くなるにつれ観客からどよめきと拍子が自然に湧き上がった。歌あり踊りありあらためて片手に握りしめていたチラシを読むと、日本民謡協会全国大会最年少 A 級チャンピオン、まさにプロ集団だったのだ。



2 時間余りのガム公演でローカルの人達は日本文化にふれ合う事が出来、我々が在留日本人は望郷の念にかられた。

小田島会 2 2 名の出演の皆様有難う!

キャット 岡野



ボランティア精神の真髄

日本では、シニアの人達のボランティア活動が目覚ましいものがあると聞いている。その真髄を見せてくれた方がつい最近 2 度目の Guam 訪問を終えて北国札幌に帰っていった。75 歳の土井誠さんと 71 歳のキヌエさん御夫婦。

昨年、結婚 50 年を記念し子供達、孫と共に初めて Guam を訪問した。短い滞在中に Guam のシニアの人々に自分達が楽しんでいる簡単なクラブを教えたいとの事で、日本人会有志の人々と、タムニング老人センターの人達に牛乳の carton を使った幸せを呼ぶと言う「ふくろう」と空き缶利用のランタンを教えてくれた。

今回は、ペットボトルを利用した風車と素敵な鳥かごを、シナハーニャとタモンの老人センターで教えてくれた。更に、今回は南の島の人達は、雪を見たことがない人も多いのではないかと、本物の雪だるまを 2 個、大きな発泡スチロールに入れて札幌から運び込んできた。その雪だるまをみて、そっと手に触れては、冷たいので慌てて手を引っ込めるご老人、それを嬉しそうな顔で見守る土井御夫婦。彼等の「暖かさ、愛」をそこに居合わせた人たちが感じたのではないと思う。

お二人が私達の心に残してくれた貴重な物彼らが示してくれた真のボランティア精神。それを基に、これから我々が何をすべきかの課題を投げかけていってくださったようにも思えるお二人でした。 大竹 節子



新刊紹介

- * 旅ばか日誌 (小林正典さん著)
日本人会ホームページでもお馴染みの旅行記。読むだけで旅をした気分になれる 1 冊です。
- * 旅の指差し会話帖 (陣内真佐子さん著)
Guam の旅をもっと楽しくしてくれそうな、とてもかわいいイラストが入ったガイドブックです。

この度、上記の二冊を日本人会ライブラリーにご本を寄贈していただきました。どうも有難うございました。

編集後記

知人から「読まない?」と言って日本の女性週刊誌を数冊わけてもらいバラバラと目を通すとヨン様をはじめ韓国人の有名スターで埋め尽くされているのには少し驚いてしまいました。私も『冬のソナタ』を見て「ずっばり」と韓国ドラマに入り込んでしまった一人ですが… ヨン様だけでなく美容、食べ物、旅行、何でもかんでも「韓流」の見出しが付き記事になって紹介されています。思えば 2 年前のワールドカップで日本と韓国が開演国となった頃から韓国ブームに火が付き、韓国ドラマで私と同年代の日本女性の心をつかんだ事で最高潮に達した様に思えます。

しかし、最近ニュースで取り上げられている『竹島問題』。歴史的にみて日本の領土と認められているにもかかわらず、韓国では日本の国旗を焼くなどして抗議している映像が映し出されています。日本のヨン様ファンはどの様な気持ちで見ているのかとても興味深いです。 (Y.O)



Takagi & Associates, Inc.

保険業務正社員募集

日本語・英語要
コミュニケーション及び顧客サービス技能
ビジネス経験要
多数ベネフィット有

ホテルロードPIC前
TEL: 648-5366 (直通)
笹山までお問い合わせ下さい。

東京マートのおすすめ

5月の星座は『ほ座』です
ギリシア神話の英雄達を乗せ、黒海沿岸のホルクスへ向け出向した、アルゴ船の帆の部分の星座です。りゅうこつ座の星と一緒に、南十字星に良く似た『偽十字』の形を作っています。元はアルゴ座と呼ばれる1つの星座で18世紀頃にも、りゅうこつ、らんしんばん、ほ、の4つの星座に分けられていた星座です。

5月セール

- ※四季探訪サバみりん干真空パック2枚入 \$3.99/パック
 - ※四季探訪アジー一夜干真空パック3枚入 \$3.99/パック
 - ※四季探訪真たら粕漬真空パック2枚入 \$3.99/パック
 - ※四季探訪金目鯛粕漬真空パック 2枚入 \$5.99/パック
- 今月も皆様のご来店を心よりお待ちしております。店長

東京マート646-6615 月～土 10:00am ~ 8:30pm
日 10:00am ~ 6:30pm

TOTO

ウォッシュレット

米国向け
115ボルト仕様
変圧器 不要!!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。
その他、東陶製品、空調機などの
修理・サービスなど承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc. dba: DAIKIN
TEL: 646-6722/1722, Fax: 646-4878
Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@kuentos.guam.net

『養いましょう。甦る力』

トリートメント・メニュー

30分、45分、60分

- ・全身指圧
- ・アロマ・セラピー
- ・足裏ツボ指圧
- ・ロミロミ(オイルと指圧のコンビネーション)



* サウナ・ジャグジーをご利用のお客様は水着をご持参ください。
お問い合わせ、ご予約は 646-2525
営業時間: 午後2:00 ~ 深夜12:00



MASA SHIATSU
Sauna & Spa

Since 1975

オンワード・ビーチ・リゾート 3階

**ピアリゾート
コンドミニウム**

2寝室1浴室 \$1350/月より
3寝室2浴室 \$1800/月より
(電気、水道込)

**ピアマリン
コンドミニウム**

2寝室2浴室 \$1000/月より
3寝室2浴室 \$1500/月より



PIA RESORT
HOTEL & CONDOMINIUM



PIA MARINE
HOTEL & CONDOMINIUM

短期レント(1ヶ月より)も受け付けています。
キッチン付きステューディオルーム (床全面タイル)
毎月の賃貸料 (1年賃貸の場合) 950~1050ドル

* お問い合わせ ☎ 646-7422 松本、山野井まで。
* 詳細は <http://www.piahotels.com/rent.html> をご覧ください。



**近畿日本ツーリストグループ
ツアーデスク員募集**

フルタイム希望/パートタイム可

運転免許証保持者
ベネフィット: 有給休暇・健康保険
生命保険・401kプラン等

TEL: 649-6850

ミッチ又はミエまでお問い合わせ下さい。
フォータウンプラザ2階

お部屋お探しですか?

名前も新たに生まれ変わり、
日本人の方も増えております!



マイアナ・エアポートプラザ

2ベッドルーム \$1200/月
3ベッドルーム \$1400/月

(電気、水道、ケーブル込み)

駐在社員寮として法人契約の場合は、応相談!

高速ワイヤレス・インターネット (\$35/月)

プール、ジャグジー、サウナ、フィットネスジム、
BBQエリア、コインランドリー、プレイグラウンド、
短期宿泊、またはホテルとしてもご利用ください。

TEL. 646-6961 E-MAIL: maianaplaza@yahoo.com

下記の場所でも、お部屋をご用意しております。
アルバンビーチタワー、ホライゾン・コンド、ガーデンヴィラ
お問合せは、JMSH小川、または浦木まで、お電話649-9666



ライフスタイルにあったお部屋がきっと見つかる。

グアム日本人会

・所在地: ITCビル2階217号室・住所: P.O.Box 7962 Tamuning, Guam 96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: jclub@ite.net
グアム日本人会ニュース 2005年5月 第1号 / 発行年月日: 2005年5月15日 発行責任者: 高木秀暢 / 編集委員長: 片山彰